



GLIS

映像連動型地形情報システム

KP

K-Planner Co.,Ltd.

Planning & Production

情報は移動して探す!

映像連動型地形情報システム

GLIS



▶ GLIS とは？

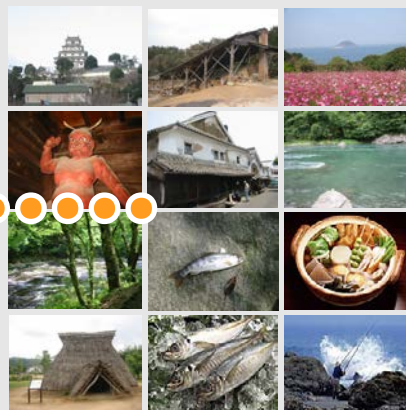
GLIS(**G**eographical features **L**inked movies **I**nformation **S**ystem)

映像連動型地形情報システムのこと、等高線つまり高低情報をもった立体的な地形と、任意に設定できる地点情報を組み合わせたシステムのことです。

各地点（ターゲットポイント）では映像・音声・写真・文字などといったコンテンツが連動されて表示されます。体験者は、リアルな地形上を移動しながら、興味のあるターゲットポイントで、多彩な情報を得ることができます。



地形データ



コンテンツ

▶ システムの特長

移動自体の楽しさ

町や海・山・川など自然のリアルな地形上をゲーム感覚で前後左右や上下に遊覧飛行のようなバーチャルツアーが体験できます。

映像による効果的な情報伝達

ターゲットポイントのアピールしたい情報を映像で視聴できます。写真や文字以上に効果的に伝わります。（難視聴者の方々へは音声・解説文字でサポート）

ジャンル別検索

観光・歴史・特産品など、ジャンル別に設定された選択ボタンで視聴したいジャンルの映像が簡単再生。例えば、自然愛好家なら各地を巡って自然を堪能！

大画面でのインパクト

コンパクトなミニシアターから、大画面テレビや大型プロジェクターといった迫力ある映像送出にも対応。

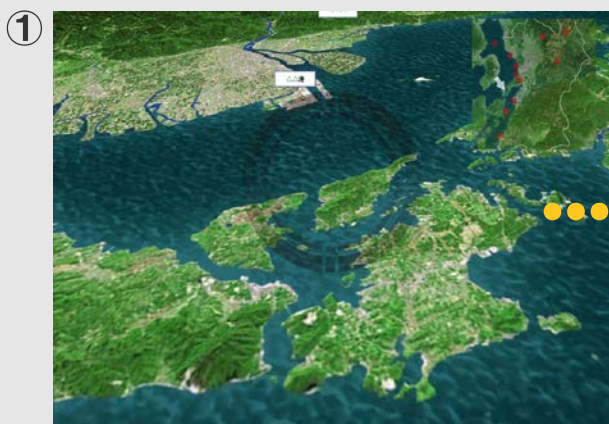
かんたん操作

操作がかんたんなので、ちびっ子からお年寄りまで幅広くご利用できます。

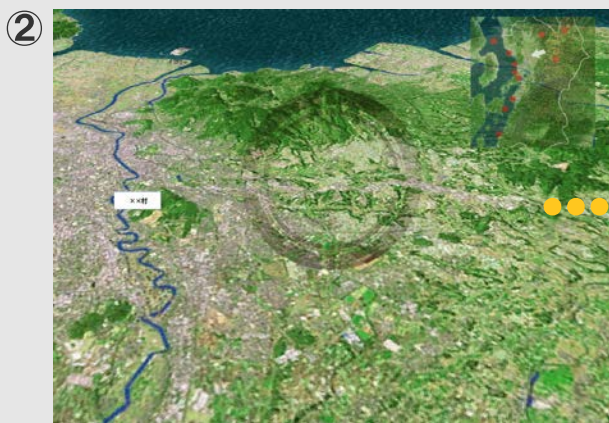
コンテンツ更新性

システム導入後、古くなった映像コンテンツの差し替えが容易に行えます。

▶ 広域範囲例



比較的広域（県や複数市町村）での運用イメージです。無操作の待機状態では、地形全体を自動的に遊覧飛行しています。開始ボタンを押すと、バーチャルツアーが始まり、自由な方向や高度で移動を行えます。文字が記載された白い表示物がターゲットポイント案内標識です。



河川流域そのものがターゲットであれば川に沿って移動するとターゲットポイント案内標識も一緒に移動していきます。画面右上の半透明の四角のエリアは地形全体での現在位置と方向を示すナビウィンドウです。中央の薄く見える円内に、ターゲットポイント案内標識が入ると...



自動的にそのターゲットポイントの選択メニューが表示されます。参考例では、＜自然＞＜歴史・伝統＞＜観光＞＜産業＞としています。地域特性や体験者層を考慮して他にも多彩なジャンル分けが想定されます。＜歴史・文化＞を選択してみましょう。



映像の再生が始まります。音声ガイドや文字解説にも対応可能。外国語の字幕も海外からの方々には親切な設定です。再生が終わったら、別ジャンルをあるいは移動状態に戻りたい場合は＜もどる＞のボタン選びます。もし無操作で放置された場合、指定時間後に画面①に戻ります。

画面はイメージサンプルです。

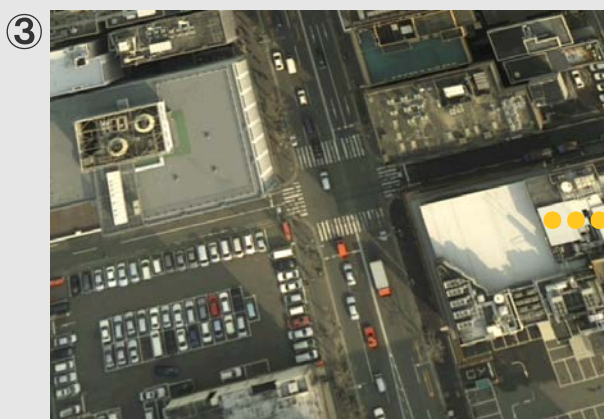
▶ 狭域範囲例



比較的狭域（市町村）での運用イメージです。無操作の待機状態では、運用イメージAと同様に、自動的に低空飛行で遊覧しています。開始ボタンを押すと、バーチャルツアーが始まり、自由な方向や高度で移動を行えます。ターゲットポイント案内標識が見えています。



序所に高度を下げていきます。該当するターゲットが少し広い（公園、城、団地など）場合はそのエリア内を移動するとターゲットポイント案内標識も一緒に移動していきます。町全体での現在位置と方向を示すナビウインドウの設定も可能です。



もう少し高度を下げていきます。町自体を立体的に作ることは実写素材では制約があるため、高度にも制約はあります。（町を目線の高さで動くのならば、CGによるウォークスルーシステムとリンクしなくてはなりません）
さて、ターゲットポイントを感知...



映像の再生が始まります。音声ガイドや文字解説にも対応可能。外国語の字幕も海外からの方々には親切な設定です。再生が終わったら、別ジャンルをあるいは移動状態に戻りたい場合は<もどる>のボタン選びます。もし無操作で放置された場合、指定時間後に画面①に戻ります。

画面はイメージサンプルです。

▶ 企画サンプル

地域の特性を活かしたコンテンツ制作が重要な上、「移動しながら、情報を得る」という本システムの特長を引き出させる必要があります。多くの動画素材をデータベースにしていますので、利用者への利便性・操作性の考慮が必要です。高齢者の方には、移動・再生をオートマチック（自動操縦）でできるような対応も親切です。コンテンツは内容重視のあまり長時間動画になってしまうと、利用者は再生途中でその場を離れてしまいます。下記は企画サンプルですが、相互の色々な要素を組み合わせたコンテンツもたくさん考えられます。また、動画素材の更新が容易なシステムですが、あまり短いサイクルで変動する情報などは当然避けた方がよいといえます。

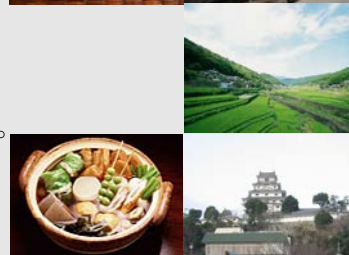
歴史・伝統・文化探訪

地域の「遺産」に特化したコンテンツ制作。埋蔵文化財、有形無形文化財、歴史的遺産、近代化遺産、産業遺産、生活遺産、自然遺産、伝統産業、伝統工芸、文化的景観などを包括的に紹介します。



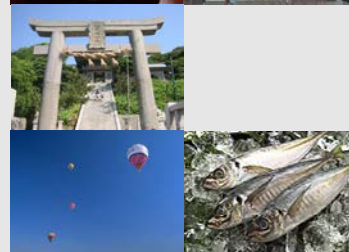
観光ガイドバーチャルツアー

観光客を対象にした地域スポットの紹介。複数スポットを訪問する際のルート提案や交通案内で分りやすく紹介。定番のグルメ&温泉はもちろん、遊び情報を満載します。リピーター獲得のために、今回・次回に分けた提案方法も有効です。また、海外からの観客用外国語対応は必要となるでしょう。本システム設置場所に併設して観光パンフレットやフリーペーパーなどを置くとさらに親切！



自然環境探索

地域内の山・海・河川・湖沼・森林といった自然を対象に、環境、生態系、歴史、課題などを学習します。河川を例にすると、海を学習した後に汽水域から源流までを移動していくことで「水」というものの体験学習ができます。



テーマ設定型ナビ

テーマに基づいてターゲットポイントを探していきます、例えば、「朝鮮半島との関係」では、古墳時代から現代までの大陸との政治・経済・文化での関係を時系列的に学習できるコンテンツとなります。



わたしの学校

市町村の小・中学校をネットワークにしたコンテンツです。各学校の児童・生徒に学校紹介、校区の観光や行事や自然などの地域PRを行ってもらいます。

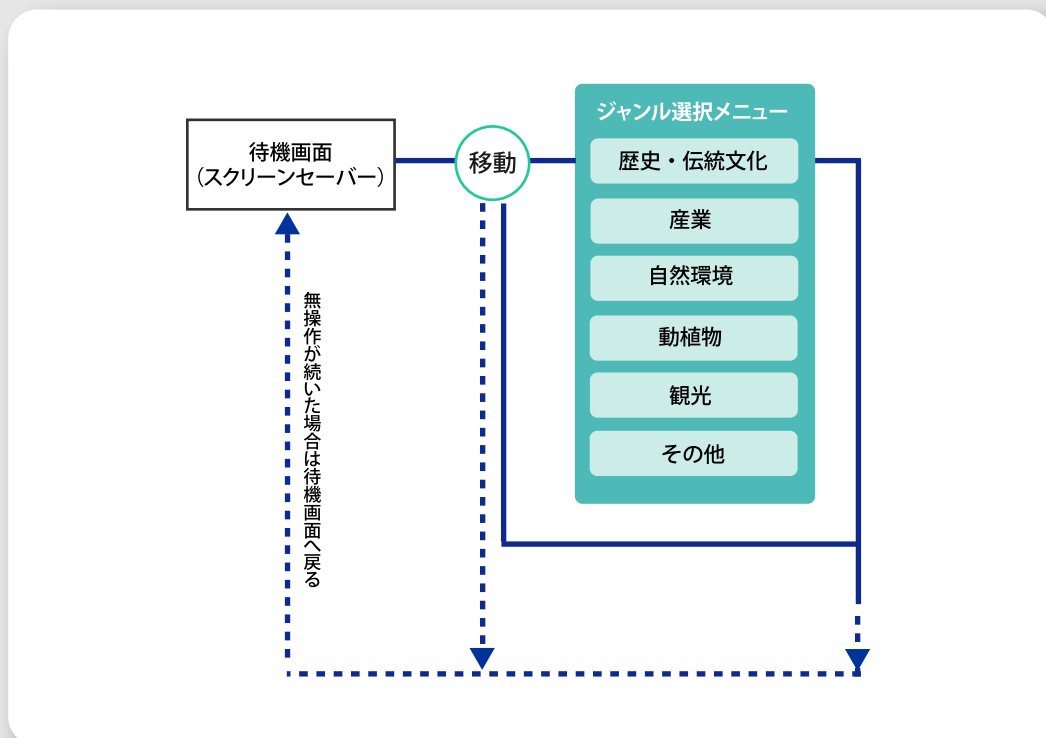


センサスナビ

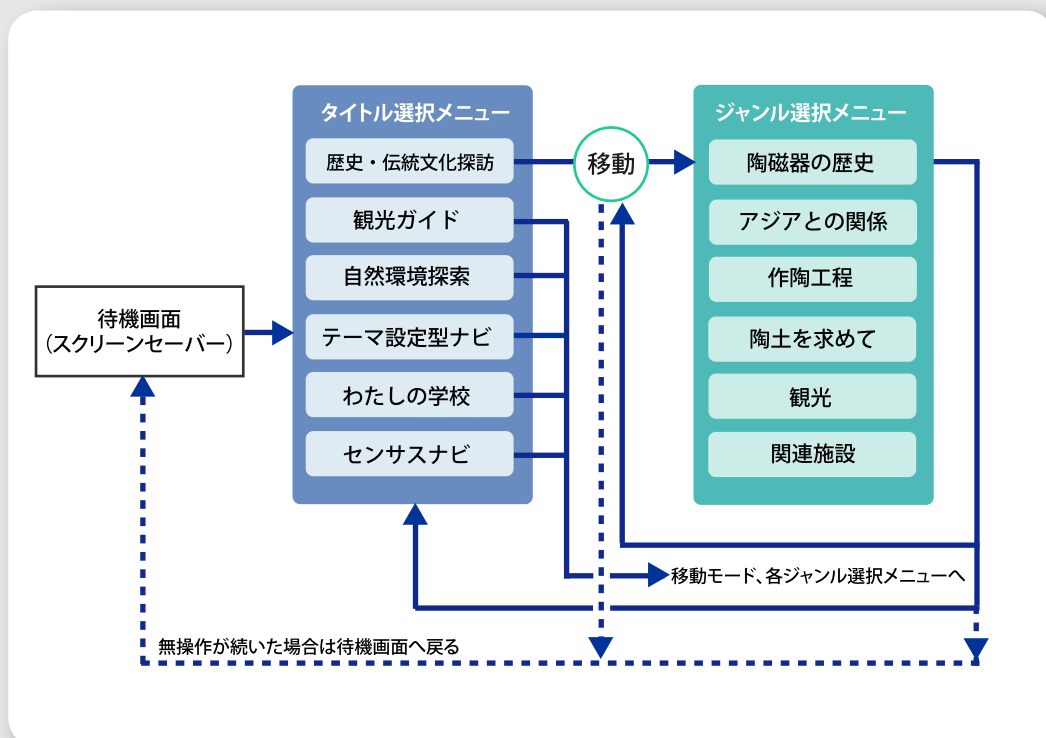
市町村単位で、行政情報、観光情報、公共施設案内、統計データその他を収録します。「まちづくり・まちじまん」といったプロモーション映像なども効果的です。

▶ フローチャート

■ **ベーシック・プラン** 単一タイトルのシンプルな展開です。



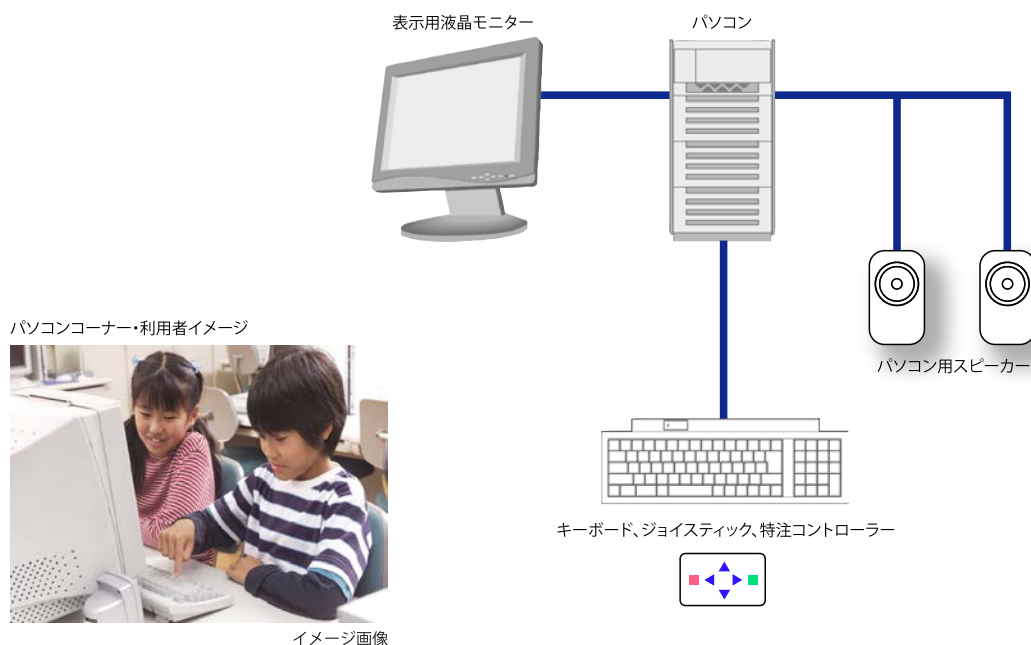
■ **マルチタイトル・プラン** 階層式メニューで、幅広いタイトルが提供可能。



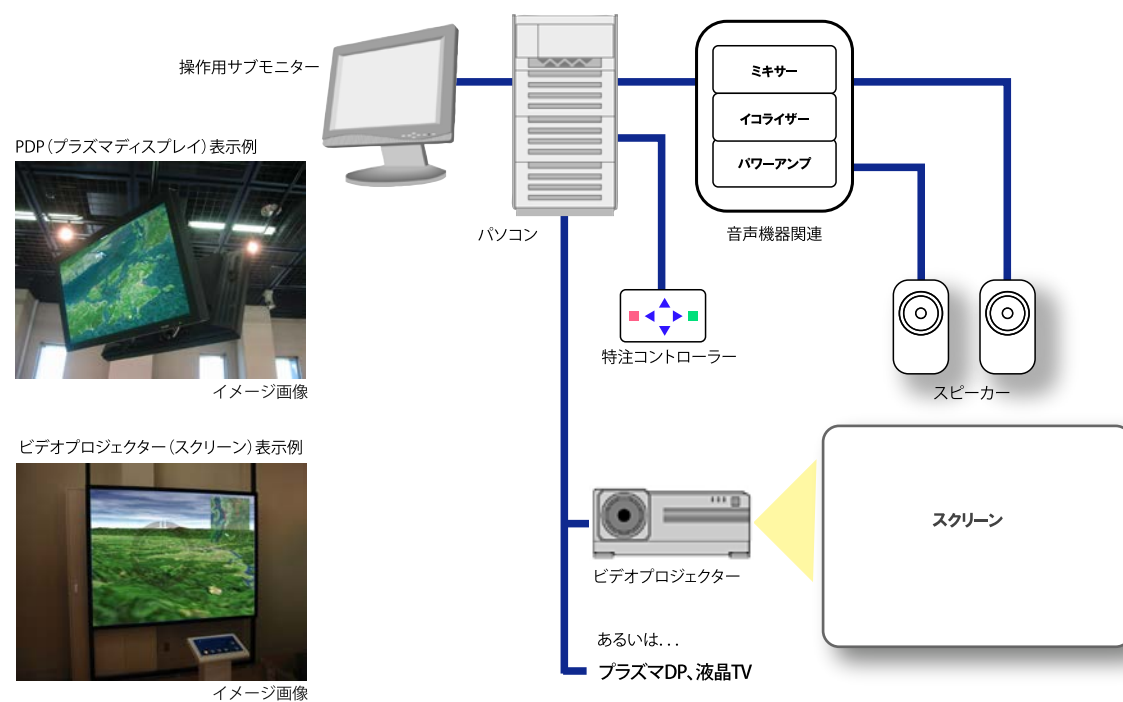
上記のタイトル名、メニュー名、選択項目数は仮のものです。

仕様別

■ **仕様1** パソコンコーナー仕様。1～2人で利用でき、広い設置スペースは不要です。



■ **仕様2** 迫力ある大型画面で複数の人が同時に視聴できます。



註：上記フローでの詳細な機器は割愛しています